

鶴岡市地球温暖化対策実行計画 平成28年度年次報告書

市役所は、自らも地域の大規模な事業者であり消費者であることから、地球温暖化の原因となる温室効果ガスの削減に向けて、平成25年7月に『第2次鶴岡市地球温暖化対策実行計画（通称 第2次鶴岡市役所エコオフィス推進計画）』を策定しました。

これに基づき、市役所では、自らが行う全ての業務に伴って排出する温室効果ガスの量を、平成25年度から平成29年度までの5年間に、基準年度の平成22年度と比較して平均5%削減することを目標に、具体的な取組みを進めております。

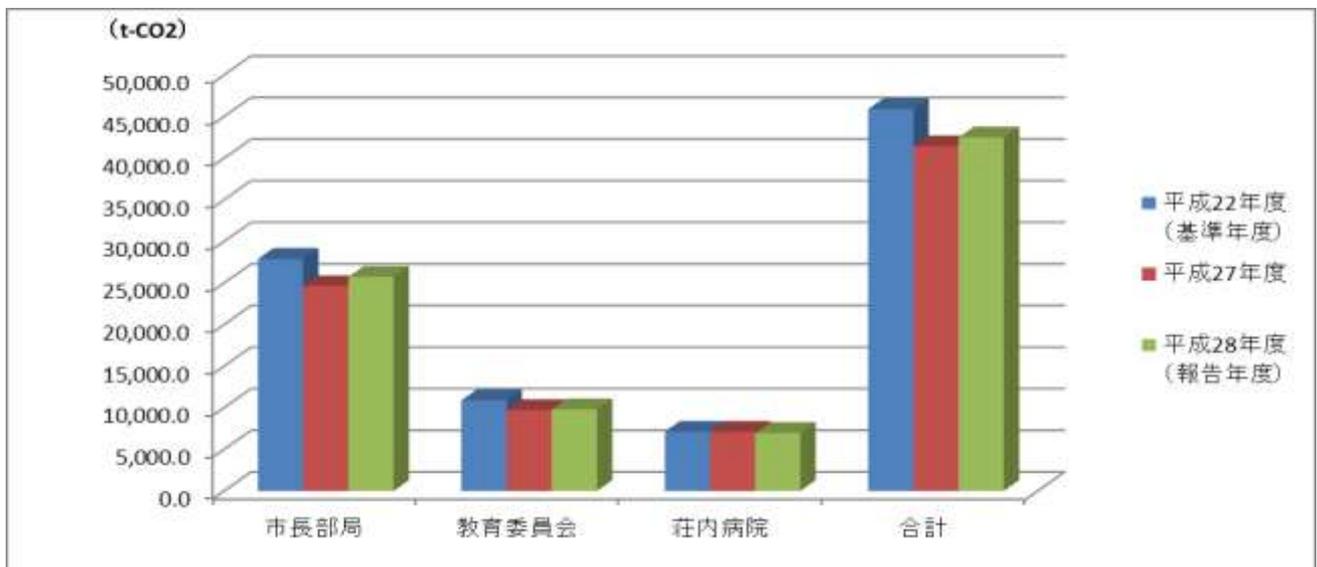
第2次計画の4年目となる28年度においては、7.42%の削減と、前年度と比較すると削減率は低下したものの、目標値を超える削減状況となっております。市長部局、教育委員会における削減率は目標を大きく上回っているものの、荘内病院では削減目標を下回っており、今後更なる削減に取り組んでいく必要があります。

また、市はこの結果を踏まえて、平成29年度も温室効果ガス排出量の5%削減を維持できるよう、引き続き節電と省エネに取り組みます。

【鶴岡市役所温室効果ガス排出量比較表（区分別）】

温室効果ガス排出量 【単位】 t-CO2	平成22年度① (基準年度)	平成27年度②	平成28年度③	削減率＝ (①－③) / ①
市長部局	27,888.30	24,604.00	25,730.80	7.74%
教育委員会	10,895.10	9,725.70	9,800.60	10.05%
荘内病院	7,116.90	7,097.60	6,961.30	2.19%
合計	45,900.30	41,427.30	42,492.70	7.42%

【鶴岡市役所温室効果ガス排出量グラフ】



【対象範囲の内訳表】

区分	対象範囲の内訳
市長部局	市役所（本所、各庁舎等）、消防本部（各分署含む）、コミュニティセンター等集会施設、その他各施設及び公用車
教育委員会	各学校施設、小真木原公園等、教育委員会の所管施設及び公用車
荘内病院	荘内病院、湯田川温泉リハビリテーション病院、荘内看護専門学校及び公用車